

**NAKATSUGAWA CENTER ROTARY CLUB
WEEKLY REPORT**

2023-2024 年度 国際ロータリーテーマ



世界に希望を生み出そう



中津川センターロータリークラブテーマ

『一期一会』～今この瞬間に誠をつくせ～

本日のプログラム

～ガバナー公式訪問 3 RC 合同例会～

ホスト：恵那ロータリークラブ

会員昼食 11：45～12：20 パルティール AI

例会 パルティールプラス 12：30 点鐘

ガバナー会長幹事懇談会：10：45～11：45

司会進行：恵那 RC 河野裕仁 幹事

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 開会点鐘 | 恵那 RC 高木良直 会長 |
| 2. 国歌「君が代」・「奉仕の理想」斉唱 | |
| 3. ゲスト紹介 | 恵那 RC 高木良直 会長 |
| 国際ロータリー第 2630 地区 | 篠原一行 ガバナー |
| " | 河人宗寿 地区幹事 |
| " | 安積信有 地区幹事 |
| 岐阜東濃グループ | 丸山充信 ガバナー補佐 |
| 4. ガバナー補佐挨拶 | 丸山充信 ガバナー補佐 |
| 5. 地区役員出向者紹介 | 丸山充信 ガバナー補佐 |
| 職業奉仕委員会 | 板頭和彦 委員 (中津川センターRC) |
| 青少年奉仕委員会 | 佐々木元司 委員 (恵那 RC) |
| 6. 会長の時間 | 3 RC 会長 |
| 7. 各クラブ出席率報告 | 3 RC 担当者 |
| スマイルニコニコボックス発表 | 恵那 RC 担当者 |
| 8. 卓話の時間 | 篠原一行 ガバナー |
| 9. 閉会点鐘 | 恵那 RC 高木良直 会長 |

ガバナー紹介



国際ロータリー第 2630 地区

ガバナー 篠原一行君

(多治見リバーサイド)

1957 年 1 月 20 日生

株式会社志濃原 代表取締役

職業分類：創作陶器卸販売

略歴：名古屋工業大学 卒業

1980 年 株式会社志濃原 入社

1982 年 株式会社志濃原 代表取締役

公職：学校法人湊泉学園 理事

ロータリー歴：

2002 年 1 月 多治見リバーサイド RC 入会

2012～13 年 多治見リバーサイド RC 幹事

2014～16 年 地区国際奉仕委員会委員長

2017～18 年 多治見リバーサイド RC 会長

2016～19 年 地区国際奉仕委員会委員長

2019～22 年 地区奉仕プロジェクト部門委員長

2021～22 年 ガバナーノミニー

2022～23 年 ガバナーエレクト

メジャードナー・ベネファクター

マルチプル米山功労者

ポリオラッピングカーで
お越しくだしました。

メモキヤップ

8/28(月) 丸山充信君 瑞浪・土岐合同ガバナー公式訪問例会

8/31(木) 浅井達雄君 中津川 RC

今後の例会スケジュール (通常例会会場：パルティール AI 昼食 12：00～ 点鐘 12：45)

9 月 18 日(月) 法定休日 (敬老の日)

9 月 25 日(月) 【中津川 2 RC 合同例会】 ホスト：中津川センターRC 場所：パルティール AI 点鐘：18：30

送迎バス：中津川駅前 18：00 発～会議所 18：15 発 例会前：定例理事会

10 月 1 日(日) 【岐阜東濃グループ IM (インターシティミーティング)】 ホスト：中津川センターRC

本会議・全体会議：中津川市文化会館ホール 懇親会：中津川市健康福祉会館 4 階

10 月 2 日(月) 10/1(日)IM へ移動

10 月 9 日(月) 法定休日 (スポーツの日)

10 月 16 日(月) 【通常例会】 (執行部) 卓話：中津川市図書館長 青木美伸氏

連絡事項

- ・10/1(日) I M 基調講演のポスター、チラシを配布します。一般の方々に広く宣伝をお願いいたします。
- ・第 1 回 IDM ご案内 10/18(水) 18：30～更科にて開催

地区案内

- ・10/21(土) ロータリー財団研修セミナー(岐阜グランドホテル)
- ・10/24(火) 東濃グループ会長幹事地区出向者会議(瑞浪)
- ・10/28(土) 会員増強セミナー (岐阜グランドホテル)

9月4日(月)【会長の時間】 郷原基幸 会長

みなさんこんにちは、先週の納涼例会には多くの皆様のご参加ありがとうございました。

また親睦活動委員会の皆様には素晴らしい設営ありがとうございました。

3年ぶりの納涼例会でもありとても盛り上がった例会になったと思います。早くコロナ前の日常を取り戻したいと強く感じた例会でもあったとも思います。

本日は地区大会企画委員長の水野様はじめ中津川ロータリークラブからは安藤会長、木下親睦委員長、小縣、島崎両副委員長の方々が例会に参加いただいております。ようこそおいで下さいました。

9月になり幾分真夏のような事はなくなりましたが、真夏日を記録していますし決して涼しさを感じる気配もない中でロータリー活動は粛々と続いています。

今日は、ことわざでこのような状況をお話しさせていただきます。皆さんも『暑さ寒さも彼岸まで』ということわざは聞いた事があると思います。まさに言葉のとおりなのですが、まず、『彼岸』とは、1年の内で2度、昼と夜との長さが同じになる春分と秋分を指しています。

それぞれの日を境にして、昼夜の長さが逆転し、春分の日以降は暖かく、秋分の日以降は涼しく過ごしやすくなっていきます。この気候の変化から、『暑さ寒さも彼岸まで』とは、夏の暑さは秋の彼岸ごろまで、冬の寒さは春の彼岸ごろまでで、それを過ぎると過ごしやすくなるという意味を表すことわざになりました。

また、気候の変化を人生にたとえて、辛いことも時期がくれば終わって楽になるものだということも併せ持っています。

コロナの厳しい時期を乗り越えれば、自由に行動できる日が必ず来る事を祈念して、本日の会長の挨拶とさせていただきます。



受付：親睦活動委員会

【ビジター出席】

地区大会 PR のご挨拶にお越しくださりました。

多治見リバーサイド RC

地区大会委員長 水野正明君



中津川 RC 安藤会長はじめ 親睦委員長、副委員長の皆様



出席報告：可知委員長



卓話：山本文幸君、吉村壮巨君「新会員スピーチ」



例会后、吉村 IM 実行委員長「全体会議」



出席報告

9月4日(月)

会員総数 61名

出席者 50名

免除者 3名

出席率 86.20%

9月4日(月) スマイルボックス 申告 57 P 累計 275 P

・本日は地区大会のお願いに伺いました。よろしく願い申し上げます。 多治見リバーサイド RC 水野正信

・中津川センターRC様の例会を学ばせていただこうと本日おじゃましました。よろしく願いします。

中津川 RC 会長 安藤正樹 親睦委員長 木下雅則 親睦副委員長 小縣一夫、島崎保則

・国際ロータリー第 2630 地区地区大会企画委員会委員長水野正信君、そして中津川 RC 会長安藤正樹君、親睦委員長木下雅則君、親睦副委員長小縣一夫君、親睦副委員長島崎保則君ようこそ中津川センターRCへお越し下さいました。また、地区大会企画委員会水野委員長、地区大会のPRにご来訪頂き有難うございます。 会長 郷原基幸 副会長 堀井弘之 幹事 二村国彦

・地区大会委員長水野正明さんようこそ。地区大会には大挙して参加します。中津川クラブ安藤会長ようこそ来週のガバナー公式訪問出席よろしく。 丸山充信

・9月3日(日)ひとまちテラスにてレスリング全国大会報告会が行われ、会員辻村君の長男亮輔君も表彰されました。 丸山充信

・中津川 RC 安藤会長をはじめ、親睦委員会木下委員長、小縣副委員長、島崎副委員長ようこそ中津川センターRCへお越し下さいました。

安藤 茂 佐古和也

・納涼家族例会にご利用ありがとうございました。 勝野将史

・令和 5 年 9 月 1 日を以って、恵那ロータリークラブ医師会会長に就任いたしました。高齢化社会を迎えた今、地域医療および介護福祉に微力ながら尽力させていただきます。皆様方のご支援ご厚情なにとぞよろしくお願い申し上げます。 赤座 薫

・7月下旬に行われた、全日本少年少女レスリング選手権大会で息子が小学四年生 36 kg級で 3 位になり、中津川市子ども金メダルを受章しました。丸山充信さん、小木曾輝栄さん、佐古和也さんご多用の中、お時間いただきありがとうございました。 辻村俊介

・誕生日を祝って頂きまして有難うございます。 垂見孝也 吉川幸輝 可知麻衣子

・妻の誕生日を祝って頂き有難うございます。 郷原基幸 西尾元男 小椋武志

・結婚記念日を祝っていただきまして有難うございます。 西尾元男 加藤英和

東濃 RC 例会変更案内 ・中津川：9/21(木)→25日(月)移動 ・恵那：9/19(火)休会 ・瑞浪：9/29(金)→9/30(土)移動

・多治見：9/20(水)夜間例会 ・多治見西：9/21(木)休会 ・多治見リバーサイド：9/12(火)→9/14(木)移動

【卓話の時間】 国際ロータリー第 2630 地区 2023-34 年度 ガバナー 篠原 一行

1. 各クラブの皆様方には、日頃より、地区運営にご理解ご協力をいただきましてありがとうございます。本年 1 月に、国際協議会に出席しました。長くサンディエゴで開催されていた国際協議会ですが、浦田パストガバナー年度から、アメリカフロリダのオーランドで開催されるようになりました。コロナの影響で 3 年ぶりの現地開催となりました。浦田パストガバナー、高橋直前ガバナーはリモートで参加されています。皆さんご存じの通り、オーランドと言えば、数々の有名なテーマパークのある所です。

2. RI 会長のテーマは、「CREATE HOPE in the WORLD 世界に希望を生み出そう」であります。私たちの目標は、紛争から世界が立ち直れるように、希望を取り戻すことです。そうすれば、私たち自身のために持続可能な変化をもたらすことが可能となるでしょう。平和とは、希望が根づくための土壌です。世界と自分自身の中に平和を築くことに力を注げば、ロータリーはより平和で、より希望のある世界を築く手助けができると思います。ロータリーは、今までの多くの奉仕プロジェクト事業を通して、多くの人に多くの希望を与える活動を実践してきました。これこそ、ロータリーが、世界にもたらしている変化ではないでしょうか。この変化が、一つずつ希望を取り戻し、新たな希望を生み出していけると思います。平和とは、紛争や戦争が無くなることは勿論ですが、治安が良いこと、貧困や飢餓がなくなること、家族と平穏に暮らせること、人として最低限の文化的な生活ができることではないでしょうか。そのために、ロータリアンは奉仕の心をもって、未来のために多くの課題の解決に取り組んできました。これからも、世界に希望を生み出すためには、多くの人たちに希望を持ってもらえるような活動をしていきたいと思っています。そのためには、「奉仕の心」を常に持って、そして「未来の人たちのため」に、それを「つなげていくこと」が大切と考えています。私のガバナーとしての地区方針は、「奉仕の心を未来へつなげよう」です。

3. 日本のロータリーは、例会をとっても大切にしています。「Enter to learn, Go forth to serve 入って学び、出でて奉仕せよ」例会の場で奉仕の理念を学び、外では奉仕の実践を！であります。日本には素晴らしい『地域』があって『ロータリー』があって『ロータリアン』がいます。例会で多くのことを学び、奉仕の心を磨き、奉仕の実践をして、奉仕の心を多くの人たちにつなげていくことで奉仕の輪が広がり、地域社会の発展、広くは世界の発展、世界平和に貢献できるようになるでしょう。私たちが、未来のために共に行動しようではありませんか。

4. 例会は、職業人としての倫理を向上させ、理念の浸透を図り、互いに切磋琢磨し学ぶ場であります。例会のプログラムを大切に、例会への出席を大切にしましょう。例会のプログラムを工夫するなどして、例会に出席してよかったという気持ちで帰ってもらえるようにしたいものです。中でも会長挨拶はとて大切であると思っています。また、多くのクラブが、クラブ研修リーダーを選任していただいています。クラブを活性化するためにも、クラブ内での研修活動を定期的実施することは効果的と考えます。ロータリーの理念やロータリーの素晴らしさが身に付けば、クラブの強化につながると考えます。それが強いと言えば会員増強にもつながると考えます。入会して 3 年未満で辞める方が 50% 近くいます。ロータリーの理念も、ロータリーの素晴らしさも理解しないでやめていかれることは、本当に残念でもったいないと思います。

5. 次に、日本のロータリーは、職業奉仕、4 つのテスト、ロータリーの目的、例会を重視してきました。そして、ロータリーの二つの公式標語である「超我の奉仕」は、奉仕の哲学を表しています。「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」これは実践論です。他者に対する正しい経営の科学のみが引き合います。日本のロータリーでよく話される近江商人の三方よしです。大切なことは、世間良しです。

6. また、ロータリーの定義として、2010 年に出されたロータリーの中核的価値観というものがあります。『奉仕・親睦・多様性・高潔性・リーダーシップ』の 5 つです。ロータリーの目標でもあり、ロータリーを定義づける不変的な価値観です。

7. そして、2017 年に、私たちロータリアンは、「世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。」というビジョン声明が出されました。これを実践するための戦略計画があります。『より大きなインパクトをもたらす。参加者の基盤を広げる。参加者の積極的なかわりを促す。適用力を高める。』です。先ほどの 5 つの価値観、ビジョン声明を達成するための戦略計画といえます。

8. よって、「会員基盤の強化」が大変重要となってきます。日本のロータリーは、25 年前に約 13 万人でしたが、今は約 8 万人弱です。若い世代や経験豊富な退職者世代、また性別を問わず入会していただきたいと思っています。クラブは、多様性・ダイバーシティの概念を念頭において、仲間を増やす工夫をして頂きたいものです。世界で女性会員の割合は約 25% ですが、日本は約 7% です。全体の会員数はコロナの影響でここ 3 年間は減少しており、大変厳しい状況です。各クラブ平均 1 人増えれば、地区全体で 73 人増えます。会員の多いクラブは、更に増員増強にご尽力をお願いします。そのためには、クラブを魅力あるものにすることが肝要と考えます。そして一人一人の会員と向き合い、意欲を持って奉仕活動をする事ができる会員が数多く存在することが、クラブの魅力になるのではないのでしょうか。元気で居心地の良いクラブづくりに積極的に取り組んでほしいと思います。

9. そして、「DEI、ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン。」あまりなじみのない言葉かもしれませんが、現在とて大切なワードとして私は地区方針にうたっております。この取り組みは、多くの企業で推進されています。当地区では、昨年度より D・E・I 委員会を立ち上げ、誰でも活躍できるロータリーに推進していきます。

10. ここで公共イメージと認知度の向上についてお話しします。「ロータリー」は意外と世間に知られていません。あるいはロータリーという名前が知られていても、どんな活動をしているかはあまり知られていないようです。我々の活動が世間に認知されることで、我々の励みにもなると思います。奉仕活動の機会を捉え、クラブがこれまで行ってきた活動を伝えるとともに、ロータリーが国際的なネットワークで実践している「ポリオ撲滅」に力を入れていることなども伝えていきたいです。
11. ロータリーの奉仕は皆さんご存じの通り、五大奉仕です。5 つの内、国際ロータリーRI が実際に携わって実施しているのは青少年奉仕だけです。ロータリーのキーワードは「未来のため」です。RI は青少年交換・インターアクト・ローターアクトに力を入れています。共にとても素晴らしい事業です。全てロータリーファミリーです。
12. さらには 2015 年以降、SDG s がよく語られています。2030 年までの持続可能な 17 の目標を改めてかいつまんでみますと、その多くが以前より、ロータリーの奉仕プロジェクトプログラムの中に組み込まれていることに気付かされます。以前は 6 つでしたが、「環境の保護」がプラスされて、7 つの重点分野になりました。それを受け、各クラブがさらに様々な奉仕プロジェクトを実践するようになりました。『Doing good in the world 世界で良いことをしよう』そこで、ロータリー財団の地区補助金、グローバル補助金制度を活用して、地域社会で、また海外で奉仕プロジェクトを実践して下さるようよろしくお願いします。
13. ロータリー財団は、世界では非常に高い評価を受けています。あの有名なチャリティナビゲーターで、連続 15 年最高位の 4 つ星を頂いています。お金の使い道、使い方、透明性、いずれの面においても高い評価を受けています。財団奨学生も素晴らしいです。皆さんご存じの緒方貞子さんや、国連の事務次長の中満泉さんを初め、数多くの財団奨学生が世界各地で大活躍してみえます。今後も世界に羽ばたく人材を育成することができるよう、財団へのご寄付、一人当たり 150 ドル以上を、引き続きよろしくお願いします。
14. ポリオは非常に感染性の高い病気であり、特に感染しやすいのは 5 歳未満の子どもです。日本では一般に「小児まひ」と呼ばれることもあります。ポリオウイルスは人から人へ感染し、最も多いのは汚染水を通じた感染です。根絶した天然痘と同じで、媒体を通じてではなく人から人です。ネガティブではなくポジティブに応援して頂きたいと思います。今年になって、アフガニスタンとパキスタンで 6 月 20 日までに 6 件発症が確認されています。残る 0.1%のポリオの根絶が課題であり、ワクチン投与を続けなければなりません。日本でも毎年ポリオワクチン投与で約 400 億円使用しています。ポリオ撲滅が実現すれば、ロータリーの人道奉仕の成果として、歴史に残ります。引き続きポリオ・プラスへの寄付のご協力をお願いします。
15. 米山記念奨学生。ロータリーの米山記念奨学会の制度は、1952 年に始まりました。戦後まもなくです。創設の目的は、「日本が再び戦争をしないという強い意志を持ち、そして、我々ロータリアンが平和を築く努力をする」、という趣旨です。日本で勉強・研究をしている留学生への支援を通じて、信頼関係を築き、留学生の皆さんに、世界平和の懸け橋となっていただくことを願って設けられたものです。留学生が、専門的な研究で成果を挙げられるとともに、これを機会に、各国のロータリアンとの交流を通じて、国際的な友好、信頼を深めていただき、日本と母国との懸け橋になって活躍して頂きますように願っています。米山記念奨学会への寄付も宜しく願います。
16. ロータリー賞、R I 会長特別賞を目指していただきたいです。3 つの戦略的優先項目に沿っていくつか項目がありますが、それほど難しくはありません。予定者の段階で、マイロータリー、クラブセントラルから入力していただけます。
17. 元気なクラブ、魅力あるクラブ、居心地の良いクラブとは、親睦や例会を会員が楽しみ、ロータリーを通じて友人が増え、みんなの知識レベルやロータリーの理解が深まり、奉仕活動を通じて世の中の為に良いことをしているという喜びを実感できるクラブではないでしょうか。そして、新しい会員が入って仲間が増え沢山の同好会があり、他のクラブとも交流があるクラブにしていきたいものです。ロータリーに大切なことは、多様性と寛容な心だと思います。ロータリーは時代とともに変化しています。固定観念に縛られない新しい風を取り入れて、皆で一緒になってより良い方向へ考えていきましょう。
18. ロータリーは、ロータリアン同士の親睦を重ねて、共に学び、そして社会に貢献する世界的な団体であります。日本で大切にされてきたロータリー観を一言で言えば、『親睦・学び・成長・奉仕』です。
19. マイロータリーでは、多くの正しい情報が得られます。日本国内 34 地区、第 2630 地区のマイロータリーへの登録率は約 30%、全国平均より大変低いです。各クラブともぜひマイロータリーの登録をお願いします。入会と同時に登録しているクラブもあります。地区登録率 50%目指して、重ねて宜しくお願いします。そしてもう一つ、ロータリーカードについてお願いがあります。個人とクラブ用、地区用、地区委員会用とありますが、クラブカードは、人頭分担金や R 財団への寄付金送金も、マイロータリーより R カードで送金が大変便利です。地区カード、そして地区委員会カードの推進についても合わせてよろしくお願いします。使ったお金の 0.3%がポリオに自動的に送信されます。
20. 最後になりますが、本年 11 月 18 日(土)に多治見市で地区大会を開催いたします。テーマは、「希望と未来を、あつく語ろう 多治見のまちで。」です。多くの皆様方のご登録、ご参加を宜しくお願いいたします。日本の伝統、しっかりとおもてなしをもって皆様方をお待ちしています。